

年 組 () 名前

あめ なか た う はじ
雨の中 田植え始めせんせい ひと
※先生やおうちの人と
いっしょに読みましょう。◆5月^{がつ}から6月^{がつ}にかけて、全国^{ぜんこく}の農家^{のうか}は田植^{たう}えの作業^{さぎよう}で忙^{いそ}しくなります。

「コメづくりには八十^{はち}八^{じゅう}の手間^てがかかる」。福島^{ふくしま}県^{けん}会津^{あいづ}若松^{わかまつ}市^しでコメ農家^{のうか}を営^{いとな}む渡辺^{わたなべ}市雄^{いちお}さん(73)がそう教えてくれました。「米^{こめ}」という漢字^{かんじ}を分解^{ぶんかい}すると「八十^{はち}八^{じゅう}」。機械^{きかい}化^かで効率^{こうりつ}化^かされた現代^{げんだい}でも、多く^{おほ}の手間^てがかかることに変わりありません。

なかでも大変^{たいへん}なのは、田植^{たう}えです。渡辺^{わたなべ}さんが田植^{たう}えを始^{はじ}めたのは5月^ご17日^{にち}。あいにくの雨^{あめ}でしたが、親戚^{しんせき}にも手伝^{てつだ}いをお願い^{ねが}しているため日^ひをずらずず実施^{じっし}しました。田植^{たう}え機^きで次々^{つぎつぎ}と植^うえていきます。

(2025年5月22日 読売KODOMO新聞より)

しゃしん ばしょ なに
【1】写真^{しゃしん}の場所^{ばしょ}では、何^{なに}をつくっていますか。た なに す か
【2】あなたは、ごはんといっしょに食^たべるおか^なずで何^{なに}が好^すきですか。うらに書^かきましょう。

年 組 () 名前

サイン



巨人に踏まれるピンチ

広角レンズで手前が大きく、奥が小さく写る遠近感を強調したトリック写真にトライします。巨人に踏みつぶされそうな人たち。そんなイメージで手前の人には片足を上げてもらい、5メートルくらい離れて奥の3人にはあわてているポーズをとってもらいました。

(2025年4月18日 読売新聞夕刊より)

◆ちょっとした工夫とアイデアで、面白い「トリック写真」が撮影できます。

【1】この写真の説明として、下の空欄にあてはまる言葉を記事からぬき出して書きましょう。

手前のものは

奥のものは

見える、

を強調したトリック写真です。

【2】自分の手と、遠くの人や物でトリック写真を撮ってみましょう。

年 組 () 名前

サイン

ZOOM EXPO

未来の医療・健康 体感

パナソニックのパビリオン



飯田グループHDと大阪公立大の共同パビリオン



◆大阪・関西万博で、未来の医療や健康をテーマにした展示が注目を集めています。

「適度な運動で心拍数を安定させ、ストレス解消に努めましょう」

住宅大手・飯田グループホールディングス（HD）と大阪公立大の共同パビリオンでは「未来の住宅」の画面に自分の健康状態が示される。

玄関に設置されたディスプレイの前に立つと、上部のカメラがわずかな動きを検知して心拍数などを計測。さらに微弱な電流が流れるレバーを握ると、体脂肪率や筋肉量が測定される。得られたデータをAIで分析、健康状態が表示される。同HDの広川敦士・次世代技術開発室長は「健康維持に貢献できる技術だ。2030年頃の実用化を目指したい」と語る。

パナソニックのパビリオンでは、暗い室内にある真っ赤な培養液の中で「iPS心臓」が拍動する。アニメ「鉄腕アトム」の主人公アトムが、未来の世界でiPS心臓を使った手術で復活するというストーリーだ。iPS細胞から作ったシート状の心臓の筋肉（心筋）も展示されている。

大阪大発の新興企業「クオリプス」が開発。iPS心臓は心臓の筋肉細胞を心臓の形に培養し、約3・5分の大きさにした。心筋シートは、実際に患者に移植する治験を実施。同社は4月、国のシートの製造販売承認を申請した。

同パビリオンには、最適な睡眠を実現するベッドも展示されている。睡眠中に変化する血流などの微妙な動きをセンサーで検知し、安眠できる姿勢になるようマットレスの傾きが自動的に変わる。

【1】記事で紹介されたパビリオンの展示内容をそれぞれ書きましょう。（2025年5月15日 読売新聞夕刊より）

飯田グループHDと大阪公立大の共同パビリオン	パナソニックのパビリオン

【2】日本の医療・健康にはどのような課題がありますか。調べて裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆ 善意からの言葉でも、心が傷付いている人をさらに傷付けてしまったことはないでしょうか。

被害者遺族を

傷付ける言葉

社会部主任
石浜友理

SNS上の誹謗中傷は人を深く傷付ける。

一方で、善意から出た言葉も時として人を傷付けることを、松永拓也さん(38)の話聞いて今更ながら痛感した。

松永さんは、2019年に東京・池袋で高齢ドライバーが起した車の暴走事故によって、妻の真菜さん(当時31歳)と娘の莉子ちゃん(同3歳)を失った。事故後、交通事故を防ぐ活動に力を入れてきたが「金や反響目当て」といったSNSでの中傷が絶えず、悪意ある投稿に対しては警察に被害届を出すなど毅然と対応してきた。

だが、心を乱された言葉はそれだけではなかった。

△早く笑顔を取り戻してほしい▽
周囲からのそんな励ましは、絶望の淵にあった松永さんをかえって困惑させた。「家族3人で幸せだった時のように、思いつき笑いようになりたい」と一番望んでいるのは僕自身。それができなくてつらいのに、『早く笑顔を』と言われて僕はどうすればいいのか」と感じたという。

△自分だったら生きていけない▽
「悲しみに耐えて生きていて強い」という敬意を込めた言葉なのだろう。だが、心が重くなった。生きていく自分は一体何なのか。自死するほどは傷付いていないという事なのか。

△気持ち、分かるよ▽
本当にこの思いが分かるというのか。当事者でもないのに――。

誤解してほしくないのだが、松永さんは決して、優しにかみついたり、言葉尻をとらえて目くらましを立てたりしているわけではない。心配して善意で言ってくれていることが分かるから、相手には「ありがたうございます」とお礼を伝えているという。

振り返れば私も取材の中で、被害者や遺族に似たような言葉をかけてきたように思う。「浮かばれない」と言った覚えはないが「お察しします」くらいは、何のためらいもなく口にしてきた。

松永さんにも言ってしまったかもと恐る恐る尋ねたら、「僕だって、この立場になる前は言っちゃったと思いますから。言葉の受け止め方は人によって様々ですしね」と穏やかに返された。

「私たちは被害に遭ったことのない『幸せな第三者』なんです。そのことを肝に銘じて接すれば、被害者や遺族の生の声が素直に耳に入ってきます」

長年、犯罪被害者を支援してきた高橋正人弁護士は言葉だ。被害者や遺族の真の気持ちは、本人にしか分からない。そのことを心に留めておけるかどうかで、言葉のかけ方も違ってくるという事なのだろう。

松永さんは、散歩に付き添ってくれた友人や、「食べてね」とだけ言っておにぎりを届けてくれた近所の人にとっても救われたという。傷付けたくないからと距離をとるのではなく、静かに、さりげなく。実践は難しいが、「幸せな第三者」を自覚し、被害者や遺族の前では謙虚でありたい。

(2025年3月9日
読売新聞朝刊より)

【1】記事では、事件・事故の被害者や遺族など、心が傷付いている人にはどのように接するべきだと指摘していますか。

【発展問題】あなたは心が傷付いている人に対してどのように接してきましたか。また、今後はどのようなことを心がけたいと思いますか。裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆鳥取砂丘(鳥取市)の砂で作った像を展示する美術館で、海外の彫刻家らが手がけた作品の展示会が開かれています。



A reproduction of the Great Buddha in Nara is seen on display at the Sand Museum at Tottori Sand Dunes in Tottori.

Japan-themed sand exhibits on display

TOTTORI - A museum in Tottori that exhibits sculptures made from sand is holding its first exhibition themed on Japan.

The Sand Museum at Tottori Sand Dunes, titled "Travel Around the World in Sand: Japan," features 19 elaborate sand sculptures depicting the country's history and culture, including those related to mythology, the warring states period and the postwar reconstruction period.

Twenty sculptors from 12 countries, including Russia, Turkey and Italy, created the works using about 3,000 tons of sand.

The models include a sculpture of the god Susanoo no Mikoto fighting with Yamata no Orochi, an eight-headed serpent, and a reproduction of the Great Buddha in Nara.

(2025年5月17日 The Japan Newsより)

【1】この展示会の題名を日本語で書きましょう。

【2】記事ではどんな展示物を具体的に紹介していますか。英語で書きましょう。

Japan-themed: 日本をテーマにした sand: 砂 exhibit: 展示、展示する on display: 展示中 sculpture: 彫刻
made from ~: ~から作られた hold: 開催する exhibition: 展示会 dune: 砂丘 title: 題名をつける feature: (作品を)
取り上げる elaborate: 精巧な depict: 描く history: 歴史 culture: 文化 include: 含む relate to ~: ~に関する
mythology: 神話 the warring states period: 戦国時代 postwar reconstruction period: 戦後の復興期 sculptor: 彫
刻家 serpent: ヘビ reproduction: 再現 the Great Buddha: 大仏